

4 月 5 日の入学式から 3 か月経ちました。2 週間後には一学期が終わります。来週から学期末の懇談が始まるのを前に、自身でこの一学期を振り返ってみましょう。二学期も続けた方が良くと思うこと、これは改めないといけないことなどこの機会に考えてみてください。

7/1 平和のつどい

フリージャーナリストの西谷文和さんから、アフガニスタンやシリアなど戦闘が行われている地域の様子について、取材 VTR を交えながら実際に目で見ただけをお話しいただきました。いくつかの言葉を抜き出したので、話の内容を思い返してみてください。

- * 戦争のせいで非常に貧しい
- * 1 日三食、スイッチを押すと電気が点く、蛇口をひねると水が出てくる、中学生なら文字の読み書きができる、など 日本なら あたりまえのことが あたりまえにできない
- * 学校に行けないから文字が読めない
- * 平和な日本ではあたりまえだが、字が読めるということは、実はすごい能力なのです
- * もし、日本の君たちの誰かがアフガニスタンに行ったら、薬の入った瓶を見ると、何の薬なのか かわかる (字が読める) から薬の誤飲を防ぐことができる、すなわち人の命を救うことのできるのです
- * 戦争の本当の目的は 金儲け ではないかと思う、1 つ 1 つの兵器・武器の値段は高い、そのために嘘をついてまで始めることもある
- * 戦争は多くの場合嘘で始まる、政府の情報に騙されることがある
- * だから いろんな角度から情報を分析する力 “メディアリテラシー” を身につけてほしい
- * 劣化ウラン弾の爆発によりウランが飛び散る、放射性物質を含んでいる
- * 放射性物質の危険性は、「大人 < 子ども < 幼児 < 赤ちゃん < 胎児」と、年齢が下がるほど危険である
- * 戦争は昔も今も年寄りが命令して若者が命を落とすものである
- * 戦争をどうやって止めるのか、“北風と太陽”
- * 戦争が終わる方法とは・・・祈るだけ・願うだけでは終わらない、どうして戦争が始まったのか その理由を分析しないと止める・終わる方法が考えだせない
- * 自分の仕事にとって学歴は関係なかったが、勉強は『しとかなあかん』ものだった
英語・地理・歴史・理科・音楽など、どの勉強も仕事上必要だった、現場で役立った
- * 他人に喜ばれる仕事は 自分も喜ぶ
- * 日本では子どもが勉強することは当然だが、アフガニスタン・シリアでは勉強したくてもできない